

厚陽 小・中・保 地域協育ネット情報

厚陽っ子だより



令和3年12月1日(第84号)厚陽学校支援地域教育協議会

厚陽小中学校の人権学習で、認知症についての講演会がありました。認知症予備軍(MCI)を含めてしまうと、65歳以上の4分の1の方が発症するそうです。子ども達は、山陽小野田市のキッズサポーターとして、驚かせない・急がせない・心を傷つけないように接することなどを学びました。

発症しても、嬉しいや悲しいといった感情は残ると言われているそうです。不安な状態(自身の事さえも分からない)より、安心できる状態(見守り理解してくれる人がいる)の中で暮らせる地域にして欲しいとの事でした。(地域コーディネーターより)

★ 厚陽小・中学校ふれあいフェスタ(文化祭) ★



中学1年生 手話ソング



中学3年生 ふるさと厚陽



展示会場

10月30日(土)に第10回厚陽ふれあいフェスタが開催されました。新型コロナウイルス感染症対策として、観覧者の制限はありましたが“信頼・絆～We are the one～”をテーマに、子ども達の作品展示とステージ発表が行われました。

中学1年生のステージ発表「手話ソング～明日への扉～」は、今年の7月にすみれの会のみなさんを講師にお招きし、教えていただいた手話を子ども達が一生懸命勉強して、完成させたものです。当日は、すみれの会のみなさんも鑑賞され、「子ども達がすごく練習したことが伝わってきた。」と大変喜んでおられました。

また、中学3年生のステージ発表「ふるさと厚陽-過去から現在、未来へつなぐ-」は、子ども達が直接地域の方にインタビューした様子や、地域の方に教えていただきながら制作した俳句作品が映像で登場し、子ども達の地域への想いがしっかりと伝わる発表でした。どの学年の発表・展示も大変すばらしく、頑張る子ども達の姿を見て、私も元気をもらえました。来年こそは、地域のみなさんに直接見ていただきたいと強く感じました!

(※裏面に続きます。)

★小学生への読み聞かせもいよいよスタート！ (R3.11.8)



新型コロナウイルスの影響で実施できていなかった、絵本の読み聞かせが、保育園に続き、小学校でもスタートしました！1～6年生すべての教室で地域の方による読み聞かせが行われました。「厚陽地域すべての小学生が地域の方に絵本を読んでもらう」という体験ができる読み聞かせは、厚陽ならではの大変貴重な取り組みですね。

★小中学校花壇整備



11月17日(水)に地域の方と小中学校の子ども達が、一緒に学校の花壇を整備しました。緑と花の推進協議会のみなさんが公民館で育てた苗をみんなですっきりと植えていきました。これから苗が大きくなっていき、どのように変わっていくか楽しみです。春から夏にかけての花壇とはまた景色も違い、季節の変化を感じることができますね。小中学校に行かれた際にはぜひご覧ください。

★(保育園) ありがとうの会 (R3.11.16)

松岡さんご夫婦を「ありがとうの会」にご招待しました。稲作体験でお世話になった感謝の気持ちを込め、合唱合奏やダンス、劇を披露しました。そして収穫したお米でご飯を炊き、一緒に手巻き風おにぎりを作って食べました。「あまくておいしい～」と子ども達！新米の美味しさが伝わってきました。最後に松岡さんご夫婦とれんげ遊びや田植え、ガス抜きや稲刈りのスライドショーを見ながら、沢山お話ししました。松岡さん、一年間お世話になりました。有難うございました。



←10月に行われた稲刈りの様子

←ありがとうの会で手巻き風おにぎりを楽しむ子ども達



学校支援をはじめ、各種活動にご協力いただける方を募集しています。

できる時にできる範囲で構いません。お気軽に事務局までご相談ください。

【厚陽学校支援地域教育協議会事務局(厚陽公民館)】Tel74-8400 FAX:75-0628